

東峰村橋梁長寿命化修繕計画



第2 栗林橋

令和4年3月



東峰村

1 橋梁長寿命化修繕計画の目的

1. 目的

管理橋梁の現状と課題を踏まえ、老朽化する道路橋が増大していくなか、従来の事後的な修繕及び架替えから、予防的な修繕及び計画的な架替えへと移行することにより、橋梁の長寿命化、維持更新費の縮減、予算の平準化を図りつつ、道路利用者や第三者に対する安全性・信頼性を確保することを目的とします。

1.1 計画策定の背景と経緯

東峰村では、平成25年3月に「東峰村 橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、管理橋梁に対し計画的な維持管理に取り組んできました。

一方、平成26年7月に道路法施行規則の一部を改正する省令が施行され、5年に1回の近接目視による定期点検が義務付けられました。これにより、道路法の改正を踏まえ、近接目視による点検や診断を実施した結果、早期補修が必要となる橋梁が顕在化したこともあり、今後10年間の計画的な維持管理方針を定める橋梁長寿命化修繕計画を策定するものです。



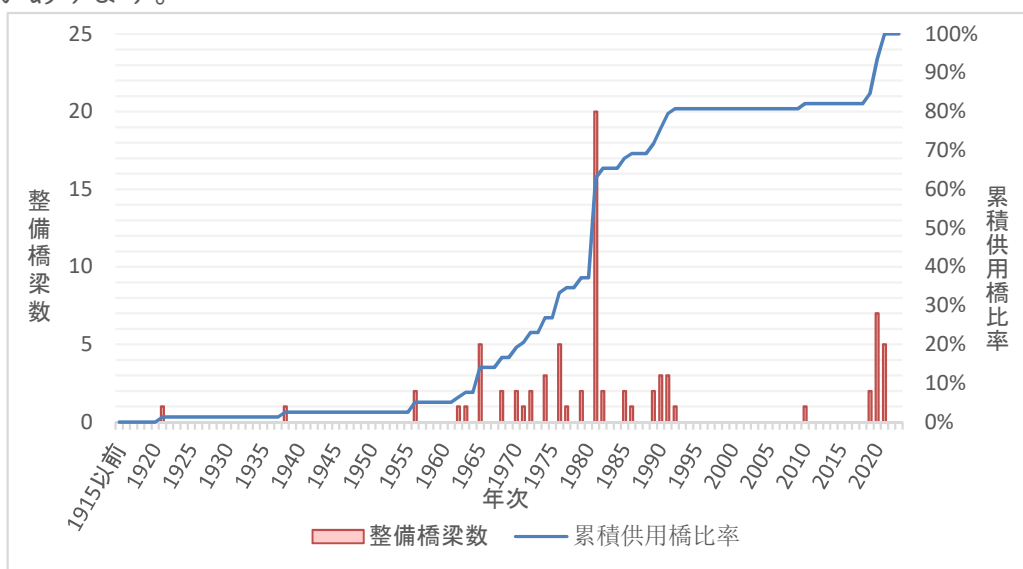
[早期補修が必要となる橋梁]

1 橋梁長寿命化修繕計画の目的

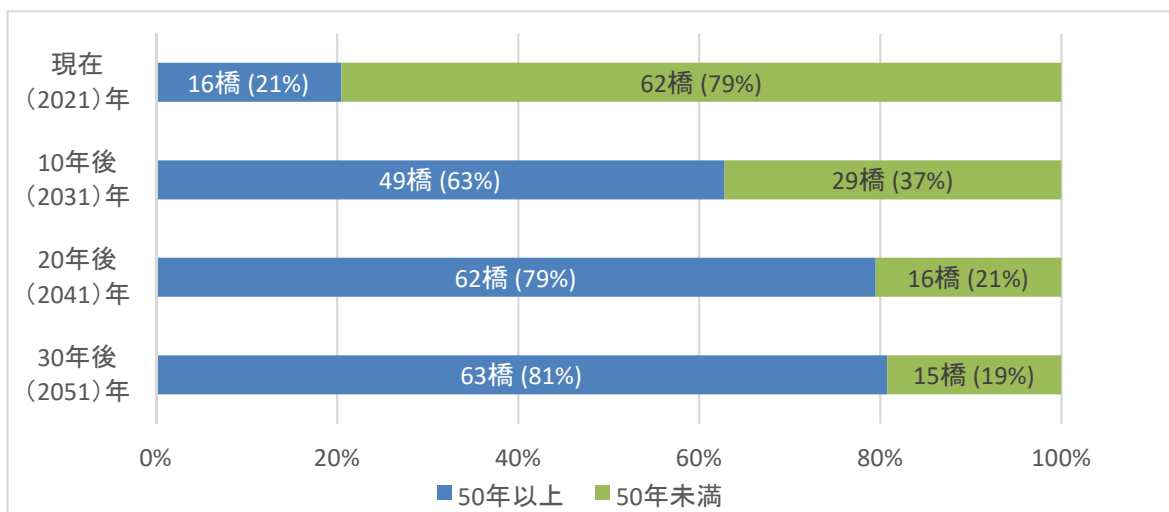
1.2 現状と課題

東峰村が管理する道路橋は78橋あります。その内、多くの橋梁において建設年次が不明であり、建設推定年次の精度を高めていく必要がありますが、建設後50年を越える橋梁数の割合は、現在の約21%(16橋)が、10年後には約63%(49橋)、20年後には約79%(62橋)となり、老朽化が急速に進み維持管理費の増加が予測されます。

管理橋梁には、早期補修が必要となる橋梁や鉄道を跨ぐ重要度が高い橋梁もあることから、定期点検により状態を把握するとともに確実な対策を実施していく必要があります。



[建設年の分布]



[建設後50年以上経過する橋梁の推移]

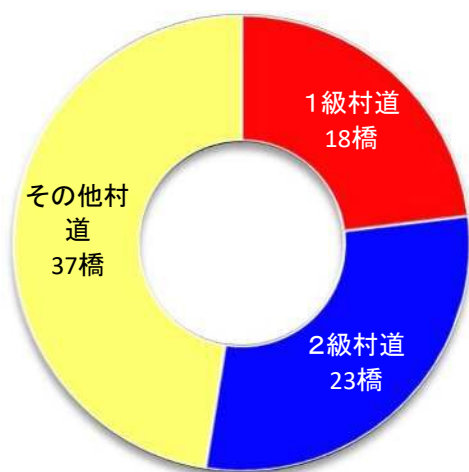
2 橋梁長寿命化修繕計画の対象橋梁

2. 対象橋梁

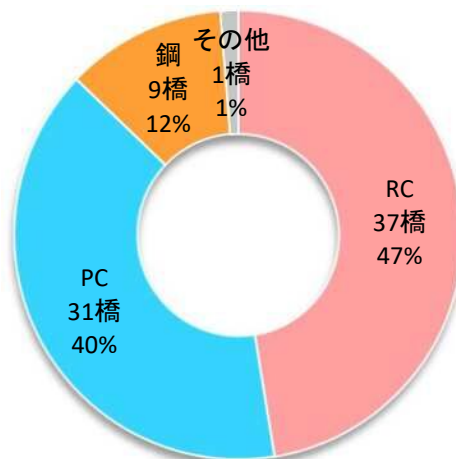
東峰村が管理する全道路橋数（橋長2m以上）の78橋を対象とします。

2.1 対象橋梁の割合

対象橋梁の路線種別の割合は、1級村道が18橋、2級村道が23橋、その他の村道が37橋となっています。また、橋梁種別の割合は、RC橋が最も多く37橋、PC橋が31橋、鋼橋が9橋となっています。



[路線種別の割合]



[橋梁種別の割合]

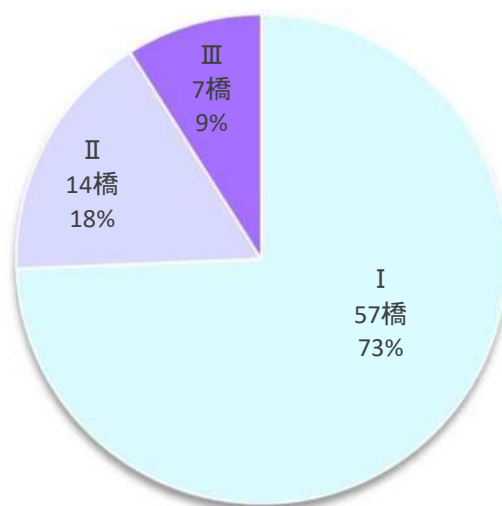
※1：RCとは、鉄筋コンクリートのことで、コンクリートを鉄筋で補強したものです。

※2：PCとは、プレストレストコンクリートのことで、鉄筋で補強するだけでなく予め圧縮応力を加えたものです。

2 橋梁長寿命化修繕計画の対象橋梁

2.2 対象橋梁の健全性

定期点検により、道路橋毎の健全性の診断を行った結果、Ⅰ（健全）の橋梁が57橋(73%)、Ⅱ（予防保全段階）の橋梁が14橋(18%)、Ⅲ（早期措置段階）の橋梁が7橋(9%)でありました。



[健全性の診断の割合]

区分		定義
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から優先度の高いものから順に措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

[判定区分表]

3 橋梁長寿命化修繕計画

3. 橋梁長寿命化修繕計画

措置の優先順位や事業費を基に、10年間の橋梁長寿命化年次計画表を策定します。

3.1 措置優先順位の設定

措置の優先順位については、健全性、社会的影響度、総合的個別条件を考慮して設定します。

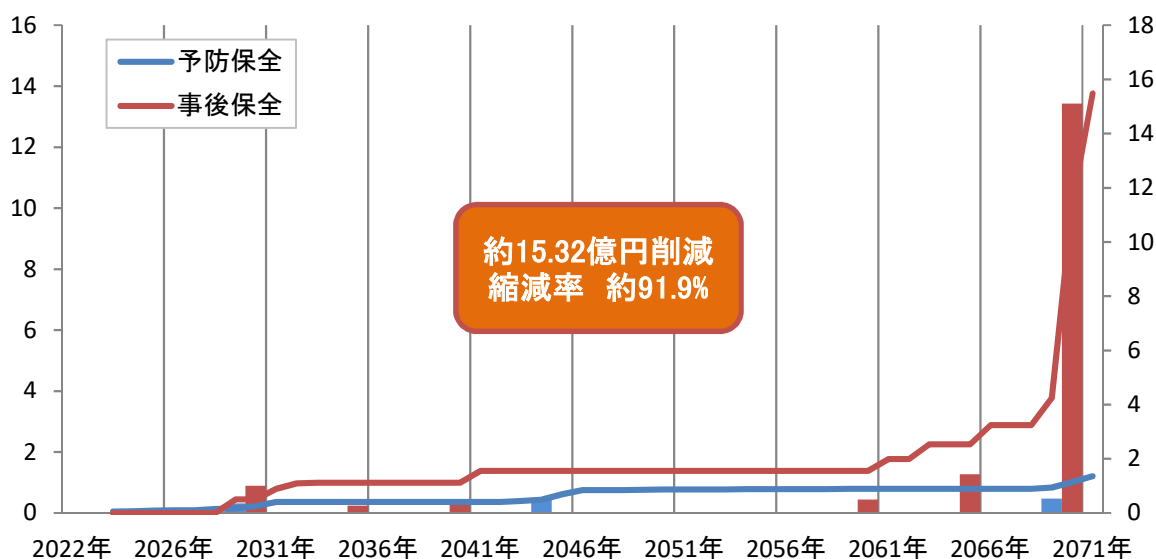
3.2 対象橋梁毎の点検時期および措置内容・時期の設定

点検時期および措置内容・時期については、橋梁長寿命化年次計画表に示すとおりであります。今後の点検・診断結果や予算措置状況等を踏まえ計画を見直す場合があります。

3.3 計画による効果

対症療法的な維持管理（事後保全型）から、損傷が軽微な段階に予防的な修繕等を実施する維持管理（予防保全型）へシフトすることで、橋梁の安全性・信頼性を確保し、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

[試算結果]
 事後保全の場合 約16.68億円
 予防保全の場合 約1.36億円（約15.32億円（約91.9%の縮減効果））



※当グラフは、点検記録等を基にモデル化し試算したものです。

[50年間の維持管理費の試算比較]

4 維持管理の基本方針

4. 維持管理に関する基本方針

道路利用者や第三者に対する安全性・信頼性を確保するため、定期的な点検を実施することで、橋梁の健全性を把握するとともに損傷の早期発見に努めます。

4.1 定期点検

平成26年7月施行の道路法施行規則第4条5の5に基づき、必要な知識及び技能を有する者が近接目視により、5年に1回以内の頻度で定期点検を行います。



[脚立による定期点検状況]



[橋梁点検車による定期点検状況]

定期点検の結果に基づき、健全性の診断を4段階に分類し、橋梁の状態を把握します。

別紙1 定期点検記録表

橋梁名	橋長	所在地	橋種	構造	竣工年	点検日	点検者
山崎橋	10.0m	東峰村大字山崎	鋼橋	鋼桁	昭和30年	2023.07.15	田中 太郎
管理区分	管理区分	管理区分	管理区分	管理区分	管理区分	管理区分	管理区分
管理区分	管理区分	管理区分	管理区分	管理区分	管理区分	管理区分	管理区分

橋梁健全性診断結果 (点検箇所: 鋼桁)

診断項目	診断結果	補修内容
鋼桁	健全	補修不要
橋脚	健全	補修不要
橋台	健全	補修不要
その他	健全	補修不要

橋梁健全性診断結果 (点検箇所: 橋脚)

診断項目	診断結果	補修内容
橋脚	健全	補修不要
橋台	健全	補修不要
その他	健全	補修不要

橋梁健全性診断結果 (点検箇所: 橋台)

診断項目	診断結果	補修内容
橋台	健全	補修不要
その他	健全	補修不要

橋梁健全性診断結果 (点検箇所: その他)

診断項目	診断結果	補修内容
その他	健全	補修不要



[定期点検・診断の記録事例]

5 長寿命化及び修繕・架替えに係る基本方針

5. メンテナンスサイクルの構築

定期的な点検・診断により橋梁の状態を把握し、診断結果や社会的影響度等を踏まえ、対策の年次計画を策定するとともに、計画に基づく予防的な修繕を行う一連の流れのメンテナンスサイクルを構築します。

5.1 情報の保存及び活用

点検・診断や修繕・更新等の情報は、橋梁長寿命化修繕計画の策定や橋梁を維持管理していくうえで重要な情報であることから、各情報を保存するとともに、様々な場面で活用します。



[メンテナンスサイクルのイメージ]

6 新技術等の活用

6.新技術等の活用

厳しい財政状況等を踏まえ、橋梁の維持管理の効率化やコスト縮減を図るには新技術・新工法の活用が必須です。そのため橋梁補修工事や橋梁点検において、新技術・新工法の活用を積極的に検討します。

6.1 橋梁補修工事での活用

補修工事において全ての橋梁で設計段階での新技術・新工法の積極的な活用を検討し、今後10年間で約1400万円（約19%）のコスト縮減を目指します。

6.2 橋梁点検での活用

橋梁点検において、今後5年間で点検手法ごとに従来技術と新技術の比較検討を行い、新技術・新工法の積極的な活用を目指します。

6.3 集約化・撤去

路線の重要度やう回路の有無、利用状況や地元の意見を踏まえ、今後5年間で1橋程度、橋梁の集約化や撤去について地元との円滑な合意形成を目指します。

また、今後5年間で1橋程度、小規模橋梁のボックスカルバートへの構造の変更について取組み、点検費用4万円程度のコスト縮減を目指します。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	フリガナ	1	2	3
橋梁名	第1栗林橋	ダイチカハヤシハシ	ダイニカハヤシハシ	1010ホウガスカハハート
橋梁番号	1008	第1栗林橋	第2栗林橋	1010BC
路線種別	1級村道	1級村道	1級村道	1級村道
路線名称	栗林線	栗林線	栗林線	大行司・犬山瀬線
路線番号	1	1	1	2
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字栗林	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字栗林	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字栗林	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字中崎
橋長	5.60m	7.20m	7.20m	2.60m
幅員	7.20m	7.70m	6.00m	6.00m
架設年(西暦)	1985年	1985年	(1981年)	
径間数	1	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、BOXカルバート
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	BOXカルバート
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:0.95m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:0.90m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.05m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.95m
添架物	無	無	有	有
伸縮装置の種類	エラストイ	エラストイ	エラストイ	無
支承の種類	ゴム	ゴム	ゴム	無
交差条件	河川	河川	河川	河川
設計活荷重	TL-14	TL-14	TL-14	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有	有
通学路	指定なし	指定なし	指定あり	指定あり
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無	無
塗装歴	無	無	無	無
補修歴	無	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	フリガナ	4	5	6
橋梁名	一の瀬橋	イノセハシ	カサキハシ	1013坂版橋
橋梁番号	1011	一の瀬橋	中崎橋	1013
路線種別	1級村道	1級村道	1級村道	1級村道
路線名称	大行司・犬山瀬線	下郷・中崎線	下郷・中崎線	下郷・中崎線
路線番号	2	2	3	3
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山298-1	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字中崎	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字中崎	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山下合
橋長	22.70m	20.00m	4.30m	4.30m
幅員	6.20m	6.90m	7.00m	7.00m
架設年(西暦)	1989年	1970年	1981年	1981年
径間数	1	1	1	1
材料区分	PC	鋼	鋼	RC
上部工形式	単純、ボステン床版橋	単純、桁橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:1.00m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:0.75m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.95m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.95m
添架物	有	有	無	有
伸縮装置の種類	ゴムジョイント	ゴムジョイント	ゴムジョイント	エラストイ
支承の種類	ゴム	ゴム	鋼製	ゴム
交差条件	河川	河川	河川	河川
設計活荷重	TL-20	TL-20	TL-20	TL-14
架設された環境条件	通常	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有	有
通学路	指定あり	指定あり	指定あり	指定あり
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無	無
塗装歴	無	無	1986年	無
補修歴	無	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	II	II

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	7	8	9
フリガナ	サルミアミバン	1015ホツカズカハート	1016/オカハンキョウ
橋梁名	猿喰橋	1015BC	1016床版橋
橋梁番号	1014	1015	1016
路線種別	1級村道	1級村道	1級村道
路線名称	猿喰線	猿喰線	猿喰線
路線番号	4	4	4
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字福井字御手水	福岡県朝倉郡東峰村	福岡県朝倉郡東峰村
橋長	40.70m	2.30m	3.30m
幅員	6.20m	6.20m	6.00m
架設年(西暦)	2021年	(1981年)	(1981年)
径間数	1	1	1
材料区分	PC	RC	RC
上部工形式	単純、ボステン/箱桁橋	単純、BOXカルバート	単純、床版橋
下部工形式	逆T式橋台	BOXカルバート	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	不明	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:鋼梁用防護柵 高さ:1.10m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:0.90m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.95m
添架物	有	有	有
伸縮装置の種類	鋼製	無	エラストイト
支承の種類	ゴム	無	エラストイト
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	A活荷重	不明	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	2022年	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	III	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	10	11	12
フリガナ	1017/オカハンキョウ	コマツバン	1020/オカハンキョウ
橋梁名	1017床版橋	小松橋	1020床版橋
橋梁番号	1017	1018	1020
路線種別	1級村道	1級村道	1級村道
路線名称	猿喰線	杷木・宝珠山線	杷木・宝珠山線
路線番号	4	5	5
所在地	福岡県朝倉郡東峰村	福岡県朝倉郡東峰村大字福井字国門	福岡県朝倉郡東峰村大字福井字延田
橋長	3.15m	26.30m	6.50m
幅員	6.15m	12.50m	4.40m
架設年(西暦)	(1981年)	1972年	(1981年)
径間数	1	1	1
材料区分	RC	PC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、ボステン/桁橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	不明	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	無	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:0.75m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.95m
添架物	無	無	有
伸縮装置の種類	エラストイト	ゴム/ジョイント	エラストイト
支承の種類	エラストイト	ゴム	ゴム
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	不明	A活荷重	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	不明	無
耐震補強歴	無	2009年	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	II	II

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	13	14	15
フリガナ	カワマガリバン	1022シヨウバンキョウ	ヤシバン
橋梁名	川曲橋	1022床版橋	屋樫橋
橋梁番号	1021	1022	1024
路線種別	1級村道	1級村道	2級村道
路線名称	中崎・砥石渡線	中崎・砥石渡線	屋樫線
路線番号	6	6	8
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字中崎	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字川曲	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字貝廻り
橋長	19.40m	2.70m	10.80m
幅員	4.40m	6.15m	4.80m
架設年(西暦)	1970年	(1981年)	1965年
径間数	1	1	1
材料区分	鋼	RC	RC
上部工形式	単純、桁橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	半重力式橋台	その他(橋台)	その他(橋台)
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:コンクリート 形状:その他 高さ:0.7m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.75m	材料:コンクリート 形状:その他 高さ:0.70m
添架物	有	無	有
伸縮装置の種類	ゴムジョイント	無	エラストイト
支承の種類	鋼製	エラストイト	エラストイト
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	TL-14	不明	TL-14
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有
通学路	指定あり	指定あり	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	少
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	II	I	II

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	16	17	18
フリガナ	1025シヨウバンキョウ	1026シヨウバンキョウ	ナラオバン
橋梁名	1025床版橋	1026床版橋	奈良尾橋
橋梁番号	1025	1026	1027
路線種別	2級村道	2級村道	2級村道
路線名称	屋樫線	屋樫線	奈良尾線
路線番号	8	8	10
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字貝廻り	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字屋樫	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字金鋼野
橋長	15.30m	8.00m	16.50m
幅員	3.70m	3.40m	6.20m
架設年(西暦)	2021年	(1981年)	1979年
径間数	1	1	1
材料区分	PC	RC	PC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	逆丁式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:	無	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:1.00m
添架物	有	無	有
伸縮装置の種類	無	エラストイト	エラストイト
支承の種類	エラストイト	エラストイト	ゴム
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	A活荷重	不明	TL-14
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	無	無	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	II

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	19	20	21
フリガナ	ナガタバシ	1029ツウハンキョウ	カケハンバン
橋梁名	長田橋	1029床版橋	掛橋
橋梁番号	1028	1029	1030
路線種別	2級村道	2級村道	2級村道
路線名称	長田・板屋線	長田・板屋線	長田・板屋線
路線番号	11	11	11
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字法光寺	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字板屋	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字板屋
橋長	17.00m	3.00m	20.00m
幅員	3.80m	4.80m	3.10m
架設年(西暦)	1968年	(1981年)	1963年
径間数	1	1	2
材料区分	鋼	RC	PC
上部工形式	単純、桁橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	その他(橋台)、壁式橋脚
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:コンクリート 形状:その他 高さ:0.7m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.80m	材料:コンクリート 形状:その他 高さ:0.60m
添架物	無	無	無
伸縮装置の種類	ゴムジョイント	エラストイト	エラストイト
支承の種類	鋼製	ゴム	ゴム
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	TL-14	不明	TL-14
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	不明	無	無
耐震補強歴	不明	無	無
塗装歴	不明	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	II	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	22	23	24
フリガナ	1031ツウハンキョウ	イワヒキエハン	イオウシハン
橋梁名	1031床版橋	岩屋駅前橋	伊王寺橋
橋梁番号	1031	1034	1035
路線種別	2級村道	その他	その他
路線名称	中原線	岩屋駅伊王寺線	大蔵・下鶴線
路線番号	13	29	30
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字中原	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字大蔵	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字下鶴
橋長	4.00m	13.30m	11.50m
幅員	4.80m	8.20m	3.10m
架設年(西暦)	(1981年)	2019年	2020年
径間数	1	1	1
材料区分	RC	PC	PC
上部工形式	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	重力式橋台	逆丁式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.75m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:1.11m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:1.10m
添架物	無	有	有
伸縮装置の種類	エラストイト	鋼製	埋設ジョイント
支承の種類	エラストイト	エラストイト	ゴム
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	不明	A活荷重	群集荷重
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	無
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	2021年
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	25	26	27
フリガナ	1037ヨカハシキョウ	ナカオハシ	1039ヨカハシキョウ
橋梁名	1037床版橋	中尾橋	1039床版橋
橋梁番号	1037	1038	1039
路線種別	その他	その他	その他
路線名称	下廻・中尾線	中尾線	中尾線
路線番号	33	34	34
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字栗木野	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字中尾	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字中尾
橋長	3.80m	16.60m	7.90m
幅員	2.70m	5.00m	3.25m
架設年(西暦)	(1981年)	2021年	(1981年)
径間数	1	1	1
材料区分	RC	PC	鋼
上部工形式	単純、床版橋	単純、プレテン箱桁橋	単純、H桁橋
下部工形式	重力式橋台	逆丁式橋台	その他(橋台)
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明
防護柵(材料、形状、高さ)	無	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.35m	無
添架物	無	有	有
伸縮装置の種類	無	有	無
支承の種類	エラストイト	エラストイト	無
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	不明	A活荷重	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	無	有	無
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	III

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	28	29	30
フリガナ	コンゴウノハン	フルジヨウノハン	マツヤマハン
橋梁名	金剛野橋	古庄屋橋	松山橋
橋梁番号	1040	1043	1044
路線種別	その他	その他	その他
路線名称	金剛野線	古庄屋線	松山線
路線番号	36	38	39
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字栗林	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字松山
橋長	16.80m	16.00m	9.20m
幅員	5.20m	6.30m	4.20m
架設年(西暦)	2020年	1991年	(1981年)
径間数	1	1	1
材料区分	PC	PC	PC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、プレテンH桁橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	逆丁式橋台	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.10m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:1.0m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.60m
添架物	無	無	有
伸縮装置の種類	ゴムジョイント	ゴムジョイント	エラストイト
支承の種類	ゴム	ゴム	エラストイト
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	A活荷重	A活荷重	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	無	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	III

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	31	32	33
フリガナ	1045ショウハンキョウ	1046ショウハンキョウ	マツオバン
橋梁名	1045床版橋	1046床版橋	松原橋
橋梁番号	1045	1046	1047
路線種別	その他	その他	その他
路線名称	第5栗林線	掛橋線	松尾・長田線
路線番号	43	48	49
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字栗林	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字掛橋	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字馬場
橋長	4.00m	5.20m	16.00m
幅員	2.55m	3.10m	4.90m
架設年(西暦)	(1981年)	(1981年)	1976年
径間数	1	1	1
材料区分	RC	RC	PC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、プレテン床版橋
下部工形式	その他(橋台)	その他(橋台)	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	無	無	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.98m
添架物	無	無	有
伸縮装置の種類	無	エラストイト	エラストイト
支承の種類	無	エラストイト	ゴム
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	不明	不明	TL-L4
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	無	無	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	II	I	II

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	34	35	36
フリガナ	1048ショウハンキョウ	シヨウバンハン	ノベタハン
橋梁名	1048床版橋	1048床版橋	蓮田橋
橋梁番号	1048	1049	1050
路線種別	その他	その他	その他
路線名称	松尾・長田線	原ノ迫線	宝珠山停車場線
路線番号	49	58	65
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字宝珠山字長田	福岡県朝倉郡東峰村大字福井字原	福岡県朝倉郡東峰村大字福井字延田
橋長	6.50m	5.40m	31.40m
幅員	4.80m	3.40m	7.20m
架設年(西暦)	(1981年)	(1981年)	2020年
径間数	1	1	1
材料区分	RC	RC	PC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、ボステン床版橋
下部工形式	重力式橋台	その他(橋台)	逆T式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.95m	無	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:1.10m
添架物	有	無	有
伸縮装置の種類	エラストイト	エラストイト	ゴムジョイント
支承の種類	エラストイト	エラストイト	ゴム
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	不明	不明	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	無	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定あり
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	2021年
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	37	38	39
フリガナ	ボウシユマエキエバシ	シモゴウハシ	1061ボウシユマエキエバシ
橋梁名	宝珠山駅前橋	下合橋	1061BC
橋梁番号	1051	1052	1061
路線種別	その他	その他	2級村道
路線名称	延田・後山線	下合線	中山道線
路線番号	66	70	7
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字福井字延田	福岡県朝倉郡東峰村大字福井字卯手水	福岡県朝倉郡東峰村大字冠珠山字仙道
橋長	53.40m	33.80m	2.20m
幅員	2.50m	5.20m	5.20m
架設年(西暦)	2021年	2020年	(1981年)
径間数	1	1	1
材料区分	PC	PC	RC
上部工形式	単純、桁橋	単純、ボステンT桁橋	単純、BOXカルバート
下部工形式	重力式橋台	逆T式橋台	BOXカルバート
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.10m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.80m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.80m
添架物	無	有	無
伸縮装置の種類	無	ゴムジョイント	無
支承の種類	ゴム	ゴム	無
交差条件	河川	河川	水路
設計活荷重	通常	A活荷重	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年		2021年	無
耐震補強歴			無
塗装歴		無	無
補修歴		無	無
橋の健全性の診断	I	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	40	41	42
フリガナ	1062ホツカスカルバート	オサキハシ	オウバカワリハシ
橋梁名	1062BC	尾崎橋	奥畑川橋
橋梁番号	1062	1063	2001
路線種別	その他	その他	1級村道
路線名称	第4粟林線	第2尾崎線	神畑・原線
路線番号	42	372	20
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字冠珠山字粟林	東峰村大字宝珠山	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字奥畑
橋長	3.00m	16.80m	5.00m
幅員	4.40m	2.80m	4.70m
架設年(西暦)	(1981年)	2020年	1968年
径間数	1	1	1
材料区分	RC	PC	RC
上部工形式	単純、BOXカルバート	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋
下部工形式	BOXカルバート	逆T式橋台	重力式橋台
基礎形式	不明	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.75m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.11m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.90m
添架物	無	無	無
伸縮装置の種類	無	ゴムジョイント	エラスタイト
支承の種類	無	ゴム	エラスタイト
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	不明	群集荷重	TL-14
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年		2021年	無
耐震補強歴		無	無
塗装歴		無	無
補修歴		無	無
橋の健全性の診断	I	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	43	44	45
フリガナ	アマカタニハシ	ツミハシ	ホカカタニハシ
橋梁名	天ヶ谷橋	鼓橋	宝ヶ谷橋
橋梁番号	2004	2005	2006
路線種別	1 一般村道	1 一般村道	1 一般村道
路線名称	天ヶ谷・宝ヶ谷線	天ヶ谷・宝ヶ谷線	天ヶ谷・宝ヶ谷線
路線番号	70	70	70
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字立ヶ懸	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字宝ヶ谷	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字宝ヶ谷
橋長	3.70m	6.60m	6.30m
幅員	7.90m	6.20m	6.20m
架設年(西暦)	1972年	1974年	1974年
径間数	1	1	1
材料区分	RC	RC	PC
上部工形式	単軌、BOXカルバート	単軌、床版橋	単軌、プレテン床版橋
下部工形式	BOXカルバート	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	不明	不明	不明
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.10m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.90m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:0.95m
添架物	有	無	有
伸縮装置の種類	無	エラストイト	エラストイト
支承の種類	無	エラストイト	ゴム
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	不明	不明	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	46	47	48
フリガナ	ゴトウバシ	ダイイチテンジンバシ	ハルマエバシ
橋梁名	後藤橋	第1天神橋	原ノ瀬橋
橋梁番号	2008	2010	2011
路線種別	その他	その他	2線村道
路線名称	天神前3号線	天神前・小學校線	町・芝峠線
路線番号	87	85	90
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字下町	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字下町	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字原
橋長	7.20m	7.80m	11.40m
幅員	4.00m	1.20m	6.65m
架設年(西暦)	1990年	1938年	1988年
径間数	1	1	1
材料区分	PC	鋼	PC
上部工形式	単軌、プレテン床版橋	単軌、桁橋	単軌、プレテン床版橋
下部工形式	重力式橋台	その他(橋台)	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.85m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.90m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:0.95m
添架物	有	無	無
伸縮装置の種類	エラストイト	無	ゴムジョイント
支承の種類	ゴム	無	ゴム
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	不明	不明	TL-14
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	無	有	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	II	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	フリガナ	50	51
橋梁名	第1番の原橋 ダイチミナミノハリバシ	第2番の原橋 ダイニミナミノハリバシ	上町橋 カミマチバシ
橋梁番号	2014	2015	2017
路線種別	2級村道	2級村道	その他
路線名称	南の原・下町線	南の原・下町線	皿山線
路線番号	100	100	111
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字南原	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字南原	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字上町
橋長	2.00m	4.60m	4.60m
幅員	4.00m	2.25m	4.40m
架設年(西暦)	1977年	1976年	(1981年)
径間数	1	1	1
材料区分	RC	RC	RC
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、床版橋
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	その他(橋台)
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	無	無	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.80m
添架物	無	無	無
伸縮装置の種類	エラストイト	エラストイト	無
支承の種類	エラストイト	エラストイト	無
交差条件	水路	水路	河川
設計活荷重	不明	不明	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強	無	無	無
塗装履歴	無	無	無
補修履歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	フリガナ	52	53	54
橋梁名	第1至ヶ谷橋 ダイチホウガタニバシ	宝ヶ谷中橋 ホウガタニカバシ	宝ヶ谷橋 ホウガタニカバシ	釜床橋 カマコバシ
橋梁番号	2018	2019	2020	2020
路線種別	その他	その他	その他	その他
路線名称	宝ヶ谷1号線	宝ヶ谷・坂口線	宝ヶ谷1号線	釜床1号線
路線番号	127	130	143	143
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字宝ヶ谷	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字宝ヶ谷	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字宝ヶ谷	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原字釜床
橋長	4.70m	2.30m	2.30m	13.30m
幅員	3.10m	2.50m	2.50m	4.70m
架設年(西暦)	1974年	1962年	1962年	1971年
径間数	1	1	1	1
材料区分	RC	石	石	鋼
上部工形式	単純、床版橋	単純、床版橋	単純、その他	単純、桁橋
下部工形式	重力式橋台	その他(橋台)	その他(橋台)	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	不明
防護柵(材料、形状、高さ)	無	無	無	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.80m
添架物	無	無	無	有
伸縮装置の種類	エラストイト	エラストイト	エラストイト	エラストイト
支承の種類	エラストイト	エラストイト	無	鋼製
交差条件	河川	河川	河川	河川
設計活荷重	不明	不明	不明	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	無	無	無	無
通学路	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無	無
耐震補強	無	無	無	無
塗装履歴	無	無	無	不明
補修履歴	無	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	III	III

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	55	56	57
フリガナ	ダイニツリバシ	ヒサゲバシ	クロタニバシ
橋梁名	第2鶴橋	久毛橋	黒谷橋
橋梁番号	2022	2023	2024
路線種別	その他	その他	その他
路線名称	久毛1号線	久毛4号線	黒谷・老荷山線
路線番号	157	160	168
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字鶴	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字鶴	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字黒谷
橋長	9.80m	12.00m	4.00m
幅員	2.10m	4.80m	3.20m
架設年(西暦)	2021年	1982年	1976年
径間数	1	1	1
材料区分	鋼	PC	RC
上部工形式	単純、H桁橋	単純、プレテン床版橋	単純、床版橋
下部工形式	その他(橋台)	重力式橋台	重力式橋台
基礎形式	直接基礎	不明	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.15m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.15m	無
添架物	有	有	無
伸縮装置の種類	エラストイト	エラストイト	エラストイト
支承の種類	ゴム	ゴム	エラストイト
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	群集荷重	不明	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	無	無	無
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	58	59	60
フリガナ	タマライバシ	クロタマバシ	カソウカキバシ
橋梁名	玉束橋	黒玉橋	中蔵橋
橋梁番号	2026	2027	2028
路線種別	その他	その他	2線村道
路線名称	玉束1号線	玉束2号線	井手道線
路線番号	172	173	28
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字玉束	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字玉束	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字蔵貫
橋長	16.50m	14.90m	2.00m
幅員	5.20m	2.50m	4.50m
架設年(西暦)	1976年	2019年	1956年
径間数	1	1	1
材料区分	PC	鋼	RC
上部工形式	単純、プレテン床版橋	単純、H桁橋	単純、BOXカルバート
下部工形式	半重力式橋台	その他(橋台)	BOXカルバート
基礎形式	直接基礎	直接基礎	不明
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.6m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.15m	無
添架物	有	無	有
伸縮装置の種類	エラストイト	エラストイト	無
支承の種類	不明	不明	無
交差条件	河川	河川	水路
設計活荷重	TL-14	群集荷重	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	無	無	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	61	62	63
フリガナ	行方ハシ	シモノウメキハシ	クモトハシ
橋梁名	井手道橋	下蔵貫橋	鶴元橋
橋梁番号	2029	2030	2031
路線種別	2級村道	2級村道	2級村道
路線名称	井手道線	井手道線	井手道線
路線番号	180	180	180
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字蔵貫	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字蔵貫	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字蔵貫
橋長	2.40m	21.30m	6.60m
幅員	4.55m	6.20m	7.00m
架設年(西暦)	1956年	2020年	1976年
径間数	1	1	1
材料区分	RC	PC	PC
上部工形式	単軌、BOXカルバート	単軌、プレテン床版橋	単軌、プレテン床版橋
下部工形式	BOXカルバート	逆丁式橋台	重力式橋台
基礎形式	不明	場所打ぐい(深礎を含む)	不明
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードパイプ 高さ:1.00m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:1.10m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.00m
添架物	有	有	有
伸縮装置の種類	無	ゴムジョイント	エラストイト
支承の種類	無	ゴム	ゴム
交差条件	水路	河川	河川
設計活荷重	不明	A活荷重	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	有
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	2021年	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	I	I	II

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	64	65	66
フリガナ	トウノモトハシ	トアリハシ	タカヒラハシ
橋梁名	塔の元橋	戸有橋	高平橋
橋梁番号	2034	2036	2038
路線種別	2級村道	その他	その他
路線名称	辻・久保田線	戸有・砥石渡線	中崎・高平線
路線番号	230	250	255
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字広畑	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字戸有	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原岐字中崎
橋長	17.80m	20.00m	5.30m
幅員	4.50m	5.00m	3.60m
架設年(西暦)	1921年	1989年	(1979年)
径間数	2	1	1
材料区分	RC	PC	RC
上部工形式	連続、T桁橋	単軌、ポストテンT桁橋	単軌、床版橋
下部工形式	逆丁式橋台、多層ラーメン橋脚(角)	逆丁式橋台	その他(橋台)
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:コンクリート 形状:その他 高さ:0.55m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.90m	無
添架物	無	有	無
伸縮装置の種類	不明	エラストイト	エラストイト
支承の種類	不明	ゴム	エラストイト
交差条件	河川	河川	河川
設計活荷重	不明	TL-14	不明
架設された環境条件	通常	通常	通常
第三者被害	無	無	無
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし
迂回路	有	有	無
通学路	指定なし	指定なし	指定なし
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし
自動車交通量	小	小	小
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無
橋面防水層設置年	無	無	無
耐震補強歴	無	無	無
塗装歴	無	無	無
補修歴	無	無	無
橋の健全性の診断	III	I	I

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	フリガナ	67	68	69
フリガナ	ササオバシ	ダイニミコンダバシ	ミコシダガワバシ	
橋梁名	笹尾橋	第2御奥田橋	御奥田川橋	
橋梁番号	2041	2057	2058	
路線種別	その他	その他	その他	
路線名称	辻・笹尾線	天神前6号線	下町・原線	
路線番号	271	104	77	
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原大字辻	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原上町	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原下町	
橋長	8.80m	5.40m	6.80m	
幅員	4.50m	4.80m	4.80m	
架設年(西暦)	2020年	1982年	1990年	
径間数	1	1	1	
材料区分	PC	RC	PC	
上部工形式	単軌、プレテン床版橋	単軌、床版橋	単軌、プレテン床版橋	
下部工形式	逆T式橋台	重力式橋台	重力式橋台	
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:1.10m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:0.90m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.10m	
添架物	無	無	無	
伸縮装置の種類		エラストイト	エラストイト	
支承の種類		エラストイト	ゴム	
交差条件	河川	河川	河川	
設計活荷重	A活荷重	TL-14	TL-14	
架設された環境条件	通常	通常	通常	
第三者被害	無	無	無	
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし	
迂回路	無	無	有	
通学路	指定なし	指定なし	指定なし	
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし	
自動車交通量	小	小	小	
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無	
橋面防水層設置年		無	無	
耐震補強歴		無	無	
塗装歴		無	無	
補修歴	無	無	無	
橋の健全性の診断	I	I	I	

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	フリガナ	70	71	72
フリガナ	テンジンマエバシ	マツモトバシ	オトツボバシ	
橋梁名	天神前橋	松本橋	大坪橋	
橋梁番号	2059	2060	2061	
路線種別	その他	その他	その他	
路線名称	下町・原線	下町・原線	大坪線	
路線番号	77	77	74	
所在地	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原下町	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原原	福岡県朝倉郡東峰村大字小石原奥畑	
橋長	13.70m	11.00m	11.00m	
幅員	5.20m	5.00m	5.20m	
架設年(西暦)	1990年	1992年	1991年	
径間数	1	1	1	
材料区分	PC	鋼	PC	
上部工形式	単軌、プレテン床版橋	単軌、桁橋	単軌、プレテン床版橋	
下部工形式	重力式橋台	重力式橋台	重力式橋台	
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:1.10m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.15m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.15m	
添架物	有	有	無	
伸縮装置の種類	ゴムジョイント	エラストイト	エラストイト	
支承の種類	ゴム	ゴム	ゴム	
交差条件	河川	河川	河川	
設計活荷重	TL-14	TL-14	TL-14	
架設された環境条件	通常	通常	通常	
第三者被害	無	無	無	
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし	
迂回路	有	有	有	
通学路	指定なし	指定なし	指定なし	
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし	
自動車交通量	小	小	小	
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	荷重:4.0t	無	
橋面防水層設置年		無	無	
耐震補強歴		無	無	
塗装歴		無	無	
補修歴	無	無	無	
橋の健全性の診断	I	I	I	

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	フリガナ	73	74	75
フリガナ	カヤキバシ	シンノナカバシ	キンタケバシ	
橋梁名	高橋橋	新野中橋	岸竹橋	
橋梁番号	2062	2064	2065	
路線種別	2級村道	2級村道	2級村道	
路線名称	下町・奥畑線	野中1号線	宝ヶ谷赤藪線	
路線番号	80	190	275	
所在地	福岡県朝倉郡重峰村大字小石原字奥畑	福岡県朝倉郡重峰村大字小石原字野中	福岡県朝倉郡重峰村大字小石原字宝ヶ谷	
橋長	6.80m	26.40m	13.40m	
幅員	4.80m	6.50m	6.50m	
架設年(西暦)	1991年	2010年	(1965年)	
径間数	1	1	1	
材料区分	PC	PC	RC	
上部工形式	単軸、プレテン床版橋	単軸、ポステン床版橋	単軸、桁橋	
下部工形式	重力式橋台	逆工式橋台	重力式橋台	
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.00m	材料:鋼 形状:橋梁用防護柵 高さ:0.85m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:1.10m	
添架物	有	無	有	
伸縮装置の種類	不明	ゴムジョイント	不明	
支承の種類	ゴム	ゴム	鋼製	
交差条件	河川	河川	河川	
設計活荷重	TL-14	A活荷重	不明	
架設された環境条件	通常	通常	通常	
第三者被害	無	無	無	
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし	
迂回路	有	有	有	
通学路	指定なし	指定なし	指定なし	
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし	
自動車交通量	小	小	小	
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無	
橋面防水層設置年	無	2010年	不明	
耐震補強	無	無	有	
塗装	無	無	無	
補修	無	無	無	
橋の健全性の診断	I	I	II	

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

○ 橋の基本諸元及び健全性

整理番号	フリガナ	76	77	78
フリガナ	アカヤブニコウバシ	アカヤブバシ	アカヤブサンゴウバシ	
橋梁名	赤藪2号橋	赤藪橋	赤藪3号橋	
橋梁番号	2066	2067	2068	
路線種別	2級村道	2級村道	2級村道	
路線名称	宝ヶ谷赤藪線	宝ヶ谷赤藪線	宝ヶ谷赤藪線	
路線番号	275	275	275	
所在地	福岡県朝倉郡重峰村大字小石原字宝ヶ谷	福岡県朝倉郡重峰村大字小石原字宝ヶ谷	福岡県朝倉郡重峰村大字小石原字宝ヶ谷	
橋長	2.10m	3.80m	4.10m	
幅員	16.40m	7.80m	7.60m	
架設年(西暦)	(1965年)	(1965年)	(1965年)	
径間数	1	1	1	
材料区分	RC	RC	RC	
上部工形式	単軸、床版橋	単軸、床版橋	単軸、床版橋	
下部工形式	重力式橋台	その他(橋台)	重力式橋台	
基礎形式	直接基礎	直接基礎	直接基礎	
防護柵(材料、形状、高さ)	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.60m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.80m	材料:鋼 形状:ガードレール 高さ:0.80m	
添架物	無	有	有	
伸縮装置の種類	その他	不明	不明	
支承の種類	エラストライ	エラストライ	鋼製	
交差条件	河川	河川	河川	
設計活荷重	不明	不明	不明	
架設された環境条件	通常	通常	通常	
第三者被害	無	無	無	
緊急輸送道路	指定なし	指定なし	指定なし	
迂回路	有	有	有	
通学路	指定なし	指定なし	指定なし	
バス路線	指定なし	指定なし	指定なし	
自動車交通量	小	小	小	
通行制限(荷重、高さ、幅)	無	無	無	
橋面防水層設置年	無	無	無	
耐震補強	無	無	無	
塗装	無	無	無	
補修	無	無	無	
橋の健全性の診断	II	I	III	

※ 架設年:指定の場合は()書きとする。

東峰村 橋梁長寿命化年次計画表

整理 番号	橋梁名	架設 年次	供用 年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		村策の内容・時期										措置内容	全体概算 事業費 (千円)			
						点検年度	判定区分	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年					
1	第1栗林橋	1985	36	5.60	7.20		I			○						○				監視		
2	第2栗林橋	1985	36	7.20	7.70		I			○						○				監視		
3	1010BC	(1981)	(40)	2.60	6.00		I			○						○				監視		
4	一の瀬橋	1989	32	22.70	6.20		I				○									監視		
5	中崎橋	1970	51	20.00	6.90		II									○			●	修繕	1,700	
6	1013床版橋	1981	40	4.30	7.00		II												△	修繕	4,600	
7	猿喰橋	2021	0	40.70	6.20		I									○				監視		
8	1015BC	(1981)	(40)	2.30	6.20		III			○			●							修繕	2,300	
9	1016床版橋	(1981)	(40)	3.30	6.00		I			△						○				監視		
10	1017床版橋	(1981)	(40)	3.15	6.15		I			○						○				監視		
11	小松橋	1972	49	26.30	12.50		II									○			△	修繕	2,100	
12	1020床版橋	(1981)	(40)	6.50	4.40		II									○				修繕	1,700	
13	川曲橋	1970	51	19.40	4.40		II									○			△	修繕	2,200	
14	1022床版橋	(1981)	(40)	2.70	6.15		I			○									○	監視		
15	屋椎橋	1965	56	10.80	4.80		II									○				○	修繕	3,200
16	1025床版橋	2021	0	15.30	3.70		I													○	監視	
17	1026床版橋	(1981)	(40)	8.00	3.40		I									○				○	監視	
18	奈良尾橋	1979	42	16.50	6.20		II												△	修繕	6,500	
19	長田橋	1968	53	17.00	3.80		II									○			●	修繕	600	
20	1029床版橋	(1981)	(40)	3.00	4.80		I									○				○	監視	
21	掛橋橋	1963	58	20.00	3.10		I														監視	
22	1031床版橋	(1981)	(40)	4.00	4.80		I									○				○	監視	
23	岩屋駅前橋	2019	2	13.30	8.20		I													○	監視	
24	伊王寺橋	2020	1	11.50	3.10		I													○	監視	
25	1037床版橋	(1981)	(40)	3.80	2.70		I									○				○	監視	

※架設年次および供用年数の()書きは推定である。

東峰村 橋梁長寿命化年次計画表

整理番号	橋梁名	架設年次	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	最新の点検結果		村策の内容・時期										措置内容	全体概算事業費(千円)		
						点検年度	判定区分	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年				
51	上町橋	(1981)	(40)	4.60	4.40		I		○										監視		
52	第1宝ヶ谷橋	1974	47	4.70	3.10		I		○										監視		
53	宝ヶ谷中橋	1962	59	2.30	2.50		III	△	●										修繕	300	
54	釜床橋	1971	50	13.30	4.70		III	△	●										修繕	17,300	
55	第2鶴橋	2021	0	9.80	2.10		I						○						監視		
56	久毛橋	1982	39	12.00	4.80		I		○										監視		
57	黒谷橋	1976	45	4.00	3.20		I						○						監視		
58	玉来橋	1976	45	16.50	5.20		I						○						監視		
59	黒玉橋	2019	2	14.90	2.50		I						○						監視		
60	中蔵貫橋	1956	65	2.00	4.50		I						○						監視		
61	井手道橋	1956	65	2.40	4.55		I						○						監視		
62	下蔵貫橋	2020	1	21.30	5.20		I						○						監視		
63	鶴元橋	1976	45	6.60	7.00		II						○					△	修繕	600	
64	塔の元橋	1921	100	17.80	4.50		III	△	●				○						修繕	2,300	
65	戸有橋	1989	32	20.00	5.00		I						○						監視		
66	高平橋	(1979)	(42)	5.30	3.60		I						○						監視		
67	笹尾橋	2020	1	8.80	4.50		I						○						監視		
68	第2御興田橋	1982	39	5.40	4.80		I						○						監視		
69	御興田川橋	1990	31	6.80	4.80		I						○						監視		
70	天神前橋	1990	31	13.70	5.20		I						○						監視		
71	松本橋	1992	29	11.00	5.00		I						○						監視		
72	大坪橋	1991	30	11.00	5.20		I						○						監視		
73	高柳橋	1991	30	6.80	4.80		I							○					監視		
74	新野中橋	2010	11	26.40	5.20		I							○					監視		
75	岸竹橋	(1965)	(56)	13.40	6.50		II	○										○	△	修繕	1,200

※架設年次および供用年数の()書きは推定である。

